

茶の湯文化講座

『妹千世姫にあてた前田利長の手紙』

現在の茶道の源流は、戦国時代から安土桃山時代にかけて千利休によって完成された。この講座では、当時の文化や時代背景に触れ、日本文化の理解を深める。

今回は、前田利家のあとを継いだ加賀藩主前田利長が、妹の千世姫にあてた手紙から当時の時代背景を読み解く。

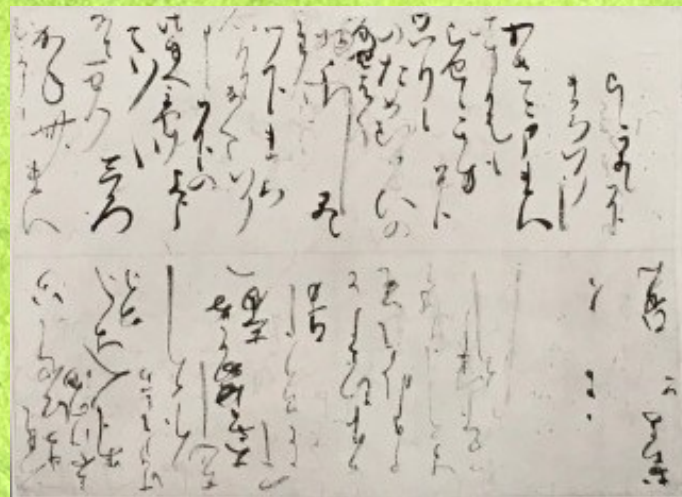
日時 令和2年3月1日(日)
午後1時30分～午後3時30分
※終了後、質疑応答あり

場所 碧南市哲学たいけん村無我苑
研修道場「安吾館」

講師 増田 孝氏 (愛知東邦大学教授)

定員 60名(先着順)

受講料 1,500円(無我苑呈茶券1枚付き)



お申込み

令和2年1月23日(木)午前10時～

受講料を添えて無我苑瞑想回廊事務室へ直接
お申込みください。

村民先行予約は、1月16日(木)午前10時～

1月22日(水)午後5時まで

- ・村民先行予約は電話予約もできます。
- ・お申込みは1人2名様分までです。ただし、村民先行予約では村民ご本人様のみのお申込みとなります。
- ・一度お支払いいただいた受講料は、当日キャンセルされても払い戻しできません。

講師紹介



増田 孝

1948年千葉県生まれ。書跡史研究家。博士(文学)。現在愛知東邦大学教授。書鑑定家としてもテレビ東京の人気番組「開運!なんでも鑑定団」で活躍中。

無我苑FacebookのQRコードです。最新情報はこちらをご覧ください。

